

(第3種郵便物認可)

浜坂高 模擬店は行列の人気

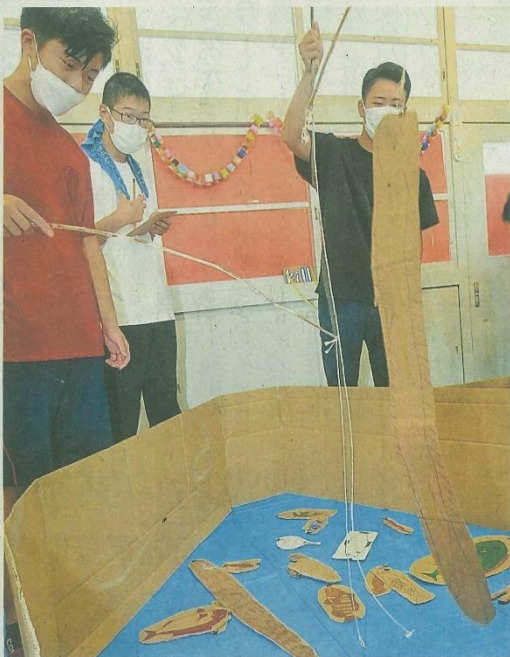


感染対策のシート越しに接客する生徒。2日、新潟県町芦屋の浜坂高

浜坂高(新潟県町芦屋)で2、3両日、文化祭があった。今回のテーマは、世界中の人が笑顔になれる小さなきっかけをつくりたいという願いを込めた「結々SMILE and SMILE」。模擬店や演劇、ステージ発表などで盛り上がり、生徒たちの笑顔あふれる2日間となった。

このうち模擬店は、新型コロナウイルス対策としてシート越しに商品を受け渡し。会場は牛丼や唐揚げ、焼きそばなどのおいしそうな匂いに包まれ、販売の開始前から行列ができるほどの人気を集めた。ステージ発表では、麒麟獅子舞部が歴史や鳥取との特徴の違いなどを紹介した後、勇壮な舞を披露。生徒たちはじっとりと見入り、地域の伝統芸能を楽しんでいた。生徒会長で3年の中村有翔さん(17)は「コロナ禍でも文化祭が無事にできたことがとてもうれしい。先生や地域の助けがあったおかげで感謝したい」と話していた。(黒阪友哉)

美方郡2校、笑顔の文化祭



手作りの魚釣りゲームを楽しむ生徒。4日、香美町香住区矢田の香住高

生徒発表に会場熱気

香住高

香住高(香美町香住区矢田)は3、4両日、恒例の文化祭「海龍祭」を開いた。ステージ発表や作品展示が行われ、校内に生徒たちの元気な声が響いた。ステージ発表では、生徒がシンデレラをモチーフにした演劇や吹奏楽部による演奏を披露。生徒有志によるバンド演奏などもあり、会場は熱気に包まれた。バンド演奏でボーカルを務めた今西寛大さん(18)は「新型コロナウイルスの影響で中止になる学校もある中、無事に行えてよかった。思い出に残る文化祭になった」と話していた。各教室では、茶道部による茶席の展示や絵画部の作品展示、生徒が制作した魚釣りゲームや写真映えスポットなどが用意され、友人と巡りながら思い思いの時間を過ごしていた。同校文化祭の目玉となっていた海洋科学科の生徒による実習製品の販売は、感染症対策として今年も見送られた。30日には体育祭が予定されている。(前田一樹)